

# 働きながらスキルアップ しませんか？

## 図書館経営の最新知識・実践力が身につきます

図書館はこれまで地域における知の拠点としての役割を果たしてきましたが、近年、まちづくりのための中心的施設と位置付けられるなど、多種多様なニーズに対応することが求められています。その一方で、少子高齢化等の影響から、地方自治体はより効率的な経営を目指しており、図書館においても、指定管理者制度、市場化テスト、コンセッション方式など多様な経営手法の導入が試みられています。このような状況の中で、新しいガバナンスのあり方を理解し、高い経営管理能力を持った図書館経営管理担当者が求められています。

図書館経営管理コースでは、図書館情報学分野の第一線の研究者、総務省等からの招聘講師など、一流講師陣が図書館現場のニーズに対応した授業を展開します。

### 対象

- 司書としてのキャリアアップや図書館情報学分野の新たな知見の習得や実践を目指す社会人の方
- 図書館に関わる仕事に携わっており、図書館について学びたい方

### 受講資格

司書資格を有し、図書館等に関わる3年以上の実務経験をお持ちの方

### 特色

- 都心にある筑波大学東京キャンパス(文京区)で開講
  - 土曜日及び平日夜間に行われる少人数の授業
  - 修了\*を認定された方に筑波大学長名の「履修証明書」を授与
- \*修了要件:1年以内に3科目62.5時間の講習を受講し、各科目の試験に合格すること

### 受講料

3科目62.5時間 計 65,625円(詳細は裏面を参照ください。)

### 受講申請期間

令和6年2月14日(水)~2月28日(水)必着  
期間内に申請書類を郵送してください。  
受講申請の詳細に関しては、令和6年1月上旬に以下に掲載いたします。  
<https://informatics.tsukuba.ac.jp/programs-courses/lm/>



本コースは学校教育法に基づく「履修証明プログラム」として、社会人等の多様なニーズに応じた体系的教育、学習機会の提供の促進を目的としています。

また、厚生労働大臣から教育訓練給付制度の対象として指定を受けている講座です。詳細については厚生労働省のウェブサイトをご参照ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html)

## 令和6年度 科目概要・開講期間・受講料

授業時間 平日夜間 18:20～19:35、19:45～21:00  
土曜日 12:15～13:30、13:45～15:00、15:15～16:30、16:45～18:00

科目	科目概要	開講期間
<b>ライブラリー マネジメント</b> 池内 淳、 大庭 一郎、 小泉 公乃	<p>本講義では、主に公共図書館を対象として、図書館を効果的に管理・運営していくための経営手法について学ぶ。経営学におけるさまざまな理論、原則、概念、技法などについて解説するとともに、それらを非営利組織体である図書館に応用することの展望と限界について検討する。さらに図書館経営のみに止まらず、図書館の社会的役割、政策・法制度、人的資源管理、サービス計画と評価、予算獲得と資金調達、広報、図書館連携(官民連携や学社連携も含む)などについて学ぶ。(時間数 25.0 時間、受講料 26,250 円)</p>	4月中旬 ～7月上旬 (土曜・全10回)
<b>知的財産と 情報の安全</b> 阪口 哲男、 村井 麻衣子、 高良 幸哉	<p>情報に関連する法制度や裁判例を概観し、情報化・ネットワーク化が進む現代社会における法的問題とそれに関わる技術について検討を行う。具体的には、著作権法などの知的財産法や、プライバシー・個人情報保護その他の情報に関する法を扱う。また、社会規範を守るという観点から見ると、情報社会において情報に関する法的権利へ配慮することは、情報倫理としても求められるようになってきている。さらに情報の安全や知的財産保護に関する技術の基礎についても扱う。この講義では、情報に関する法制度と関連する技術の基礎的な事項を確認するとともに、法制度のあり方や実際の事例について自ら検討を行い、幅広い視野での理解を深める。(時間数 25.0 時間、受講料 26,250 円)</p>	4月中旬 ～7月上旬 (土曜・全10回)
<b>公共経営論</b> 池内 淳	<p>総務省等からの招聘講師を交え、我が国の自治体経営の概要と動向等を踏まえ、政策評価、指定管理者、PFI、市場化テスト、公会計改革などの取組みから、図書館事業と関連がある最近の話題を紹介し、それについて議論を行う。(時間数 12.5 時間、受講料 13,125 円)</p>	10月上旬 ～11月上旬 (金曜・全5回)

※「ライブラリーマネジメント」と「知的財産と情報の安全」はオンラインによる授業、「公共経営論」は対面による授業を予定しております。

## 会場 筑波大学 東京キャンパス文京校舎 3階321教室



〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1  
東京メトロ丸の内線 茗荷谷駅下車 徒歩2分

### 問い合わせ先

〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2  
筑波大学図書館情報エリア支援室 大学院教務  
TEL:029-859-1053 FAX:029-859-1162  
メールアドレス:tosyoss-daigakuin@un.tsukuba.ac.jp